

教 科	地理歴史	科 目	地理 B	学 年	第 3 学年	学 科 類 型	普通科理系
単位数	3 単位	教科書	新詳地理 B（帝国書院）新詳高等地図（帝国書院）				
副教材	新地理要点ノート（啓隆社）フォトグラフィア地理図説（とうほう） 地理ワークブック（愛媛県高教研地歴・公民部会地理部門） 地理統計要覧（二宮書店）						

学習目標	現代世界の地域的事象を系統地理的、地誌的に考察し、現代世界の地域的認識を養います。
------	---

キャリア 教育の視点	地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を身に付けます。
---------------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4 月	2 章 資源と産業 6 節 第 3 次産業 7 節 世界を結ぶ交通・通信 8 節 現代世界の貿易と経済圏	現代世界を取り巻く、一国では対処することが困難な全地球的規模の様々な課題について考察します。 村落・都市の形態による分類と特色、歴史的に見た発達について理解します。 衣食住の地域的差異を大観します。 これまでの学習を踏まえ、現代世界の動向と課題について応用的に学習します。その際、地理学習の基礎となる「地図」を活用し、考察を深めます。	中間調査
	5 月	3 章 人口、村落・都市 1 節 世界の人口 2 節 人口問題 3 節 村落と都市 4 節 都市・居住問題		
	6 月	4 章 生活・文化 1 節 世界の衣食住 2 節 民族と宗教 3 節 現代世界の国家 4 節 民族・領土問題		期末調査
	7 月	1 章 現代世界の地域区分 1 節 地域区分とは何か 2 章 現代世界の諸地域 1 節 地域の考察方法 2 節 東アジア		
2 学 期	8 月	3 節 東南アジア	世界の諸地域について、地図やグラフ、表などを活用する能力を高め、世界の諸地域が持つ共通性や特異性について、多面的に考察します。	中間調査
	9 月	4 節 南アジア		
	10 月	5 節 西アジアと中央アジア		
	11 月	6 節 北アフリカとサハラ以南のアフリカ 7 節 ヨーロッパ 8 節 ロシア		期末調査
	12 月	9 節 アングロアメリカ 10 節 ラテンアメリカ 11 節 オセアニア		
	12 月	10 節 ラテンアメリカ 11 節 オセアニア		
3 学 期	1 月	3 章 現代世界と日本 1 節 日本が抱える地理的な諸課題 2 節 日本が抱える課題の追求	日本が抱える課題について考察します。また、予想問題集などで直前演習を行います。	
	2 月			
	3 月			

学習 の 方 法	教科書と地図帳を核として、副教材を活用して授業を展開します。地図帳や地球儀を使うことで空間的な認識を深めるとともに、グラフや図表にも目を通し日頃から各種統計資料の活用を図ります。また、数多くの演習を通じて出題傾向をつかみます。更に、作業を通じて地理的技能の育成を図ります。
-------------------	--

評価 の 仕 方	定期調査や課題テストの成績を重視しますが、小テスト、授業態度、課題や提出物なども含め、総合的に判断して評価します。
-------------------	---

備 考	
--------	--

